

ミュージックソングにぎわう



オープニングで見事なパチさばきを披露する南笠飛翔楽鼓隊(市民センター)

市民センターを拠点に活動しているサークルと地域の愛好家による音楽と芸術の祭典、第10回「ふれあいミュージックソング」が12月18日 志津南市民センターで開催されました。オープニングは、南笠飛翔楽隊「元氣なかけ声とパチさばきで、第一部」ときのきき祭発表の幕を開けました。ダンス

歌で交流深める

志津南地区社会福祉協議会(小野栄佑会長)主催の「歌いつきたい日本の歌 みんなで歌つふれあいの会」が12月12日 志津南市民センターで開催され、五十人が出席、楽しく歌いながら交流を深めました。今回モクランツキギター愛好家の村井教太さん(若草二丁目)のギター伴奏、参加者から選んだ日本の歌8曲を歌いました。前半は「青い山脈」「青葉

や音楽 手話の歌に、日ごろの成果を存分に発揮、最後は全員で「学生時代」「今日の日はさびたなら」を歌い会場が一つになりました。第二部の

城歌歌「上を向いて歩こう」「鐘の鳴る丘」などの曲を歌いました。ボランテイアさんからぜひいとお茶の心をまいたと、「知床旅情」、「四季の歌」と「月の砂漠」、「琵琶湖周航の歌」などの曲を歌い、最後は今年のヒット曲「また君に恋してる」の大合唱で締めくくりました。

「ダンスパーティー」では、軽音楽グループGSOの演奏を合図に、会場がダンスホールに早変わり。生演奏とミュージーポールのきこもきに合せて軽や

わんぱく、昔遊び楽しむ



竹馬で歩くのはラクじゃない

フの助けを借りて全員が無事完成。市民センターの玄關で、的を目掛けて射しましたが、最初はうまく玉が飛ばず、悪戦苦闘。また公園ではスタッフの手助けで竹馬や力水を使って元気づけ歩き回りました。

かにステップが腫れ、一足早たりと、大変に苦しいました。また、今年初めての試みとして利用団体主催の喫煙コーナーは来館者の憩いの場になり大変好評でした。

市民センターに卓球台

平成9年7月に設立された志津南市民センターは、備品類もその当時に整備されたものが多く、老朽化が進んでいます。そこで、今年度老朽化した備品(炊飯器、冷庫庫などの厨房関係機器、テレビ等)の買い替えとともに、新しく卓球台2台、写真、マット等を購入入りました。また、サロンに設置していたヘルストロンは、名称も新たにスカイウェルとして生まれ変わりましたので有効に利用していきたい。



歌いながら交流を深めたふれあいの会

わんぱくはぐらザ南の子の第7回事業「昔の遊びを楽しもう」が12月11日、若草中央児童公園で行われ、地域の皆さんと一緒に、3世代交流を深めました。1〜6年生の児童34人と地域の皆さん32人は、最初に竹鉄砲の作り方を教わり、スタッフ

後は室内で、どんぐりでコマを作ったり、用意したコマやけん玉などを楽しみました。スタッフの皆さんも昔に戻り子ども達と一緒に時間を過ごし、地域の輪がまた広がりました。

こよみ

- 1月22日(土)
 - 社会奉仕
 - 8:30 若草中央公園集合
 - 人権講座・同推協報告会
 - 19:00~21:00
 - 1月25日(火)
 - 地域サロン: 懐メロを歌う会
 - 10:00~11:30
 - 1月26日(水)
 - やすらぎ学級
 - 13:30~17:00
 - 1月29日(土)
 - 「男の料理教室」健康推進員
 - 10:00~12:00
 - 1月31日(月)
 - ボランティア講座
 - 13:00~15:00
 - 2月4日(金)
 - 定例健康相談日
 - 9:30~12:00 市健康推進課
 - ふれあい昼食会
 - 12:00~13:00
 - ボランティア「泉」
 - 2月5日(土)
 - 健康ウォーキング
 - 8:45 若草中央公園集合
 - 2月6日(日)
 - 市長とまちづくりトーク
 - 10:30~
 - 2月8日(火)
 - 地域サロン: 懐メロを歌う会
 - 10:00~11:30
- 毎週金曜日
ふれあい喫茶(お茶の間)
10:00~12:00
若草第五集会所

印の会場は志津南市民センター(公民館)です

心も新たに筆をとる子どもたち



40人の子どもたちが参加し、この日の作占甲斐津津市子ども会書き初め大会に出品され平和堂津津店に展示され、入賞作品はその後津津市まちづくりセンターにも展示されます。たくさんの方に見ていただきたいと思ひます。

この日に書かれた全ての力作は、22日まで志津南市民センターに展示されています。(子ども会)

書き初め大会に40人

志津南地区子ども会の新春書き初め大会が1月5日、志津南市民センターで行われました。書き初め用紙に向かい、真剣な表情で思い思いの言葉を書きました。

当日は1年生から6年生まで、40人の子どもたちが参加し、この日の作占甲斐津津市子ども会書き初め大会に出品され平和堂津津店に展示され、入賞作品はその後津津市まちづくりセンターにも展示されます。たくさんの方に見ていただきたいと思ひます。

晩秋の宇治楽しむ



ボランティアグループ「泉」は12月10日、高野寺とホフンテアのバスツアーを企画。参加者34人が宇治に出かけました。午前9時半、志津南市民センターを出発。バスの窓から青々とした宇治川の流れ、晩秋の名残りの紅葉を眺めながら話しも弾むうち、世界遺産の平等院に到着

史跡・勝徳園の阿字池は美しい紅葉とともに鳳凰堂の雄姿を映していました。写真、また秋季特別展「失われた愛の腕をさがして」と大衣、などを鑑賞しました。

宇治川に架かる朱塗りの大鼓橋の音響橋たもとの茶店で昼食をとったあと、源氏ロマンに想いを馳せたながら鵜飼船が浮かぶ川べりを散策したり、また源氏物語のミュージアムを訪れるなど、それぞれに楽しみました。(ボランティアグループ「泉」)

子ども会「ひよこ」の子ども会が12月9日、志津南市民センターで開かれ、合わせて約80人が参加しました。写真

大きなツリーや素直な気持ちで飾り付けられたホールに入るなり、子どもたちは歓声を上げて走り回り、大はしゃぎをしました。



若草文庫でも12月22日クリスマスケーキの飾りつけをしました。写真、幼児も文庫の25人が集まり大はしゃぎでした。カカオにホイップクリーム、イチゴ、みかん、チョコなどいろんなもので飾りオリジナルなケーキが完成。おいしくいただきました。あとは冬休みに本を選んだり折り紙などをして楽しみました。

子ども会「ひよこ」の子ども会が12月9日、志津南市民センターで開かれ、合わせて約80人が参加しました。写真

大きなツリーや素直な気持ちで飾り付けられたホールに入るなり、子どもたちは歓声を上げて走り回り、大はしゃぎをしました。

若草文庫でも12月22日クリスマスケーキの飾りつけをしました。写真、幼児も文庫の25人が集まり大はしゃぎでした。カカオにホイップクリーム、イチゴ、みかん、チョコなどいろんなもので飾りオリジナルなケーキが完成。おいしくいただきました。あとは冬休みに本を選んだり折り紙などをして楽しみました。

